

平成27年度 社会福祉法人 桐生会

高齢者総合福祉施設 桐生園 事業計画

[基本方針]

第2次 長期3カ年事業計画 (平成26年4月～平成29年3月)

平成26年度より3カ年に亘り「第2次 長期3カ年事業計画」を策定し2年目を迎える。平成27年度は介護報酬改定が実施され、介護職員の処遇改善、物価の動向、介護事業者の経営状況、地域包括ケアの推進を踏まえ、全体で▲2.27%（在宅▲1.42%、施設▲0.85%）となり、今までにない厳しい環境のなか事業経営が問われるが、経営の安定化は図らなければならない。

改定の方向としては、中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化、サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築と介護人材確保の対策であり、これを基本として事業計画を策定する。

I. 信頼される施設の構築

個別援助計画書により安全で安心なケアを第一に考え、どの職員が担当しても同様のサービスが提供できることを基本として、入居者、利用者の満足度が向上するような部署の連携強化を重要視して信頼関係を深めていく。

事故報告書やヒヤリハット報告書についてはその都度各部署において検証する。リスクマネジメント委員会では事故報告書やヒヤリハット報告書を集計して事故の分析や、今後の安全な対応を委員会でも検証し各部署に周知する。

II. 思いやりのある計画と実践

人としての尊厳を守りながら認知症の理解を深め入居者、利用者本位の視点から根拠に基づいた考えで、その人らしい暮らしを支えるケアプランと個別援助計画書の整合性を向上させ作成する。職員を担当者制にすることにより詳細な部分も見付け出し記録を充実させ情報を整理して全員で実践する。

III. 人材の確保と育成

継続課題である福祉人材の確保については、様々なツールや機会を通じて幅広く視野に入れ、最大限の努力と情報を集めながら採用に結び付ける。魅力ある施設や雰囲気の良い職場環境を整えることも大切となる。

採用後は、採用時の新人職員研修や、新しく作成した「人材育成ガイドライン」を実施して、新人職員や指導職員及び各部署の責任者が各シートを用い、面談と対話を繰り返すことにより育成させる。職員全員がキャリアアップシートの計画に沿って研修を受講して個々の能力を最大限に発揮し成長できる体制を確立する。

[各部署、事業所の方針]

施設サービス部

- かれんの家
- 1.ケアカンファレンス・個別介護計画書の充実と適切な記録
 - 2.役割分担と責任の明確化による業務改善

- みずきの家
- 1.認知症ケアにおける「人とは何か」「ケアする人とは何か」を掘り下げ、入居者に寄り添うケアを実践する
 - 2.職員間のコミュニケーション向上とチーム力アップによる業務改善
 - 3.個別介護計画、ケアカンファレンス、記録の充実と統一

さくらの家

- 1.「福祉の専門職(プロ)」である前に「人」であることを大切にする
- 2.桐生園の行動指針に沿った支援で、入居者の安心安全の暮らし実現
- 3.入居者一人一人の笑顔と幸せを大切にする

医務課

- 1.利用者の健康管理の充実と予防看護の実践
- 2.看取り介護の積極的実施
- 3.自立支援と機能維持に対する機能訓練の実践

生活相談課

- 1.看取り介護推進と入退去にかかる空床期間の短縮による稼働率向上
- 2.第三者との交流・活動の充実
(家族会・ボランティア・他施設職員・地域との連携)
- 3.ショートステイにおける介護課との役割分担明確化による業務改善

在宅サービス部

デイサービスセンター

- 1.通所介護計画書の充実により、利用者満足とケアレベルの向上に取り組む
- 2.体験ディは青山学区をはじめ、田上学区の開催地域を増やし将来の利用者確保と利用率の向上をはかる
- 3.施設のハード面を活かし、中・重度の方が安心と安全な環境のもと、在宅生活が維持・継続できるセンターを目指す

グループホーム

- 1.年間空床数99以内に抑える
- 2.認知症ケアの見直し
- 3.個の時間を大切にされたケア実践

居宅介護支援事業所

- 1.個別援助計画の管理、確認から居宅サービス計画との整合性を高める。⇒質の高いケアマネジメントと在宅看取りを推進する
- 2.地域との更なる関係作りをおこなう
⇒地域包括ケアシステムを構築する為の土台作りに取り組む
- 3.制度改正に伴い居宅介護支援事業所に必要とされるマニュアルやガイドラインの更新をおこなう

訪問介護センター

- 1.ヘルパーの質の向上への取り組み強化
- 2.情報の共有と伝達強化によるサービス向上と均一化
- 3.事業所PR活動による新規利用者確保

なのはな

- 1.安定した利用率を保つ
- 2.通所介護計画に則った個別支援を徹底する
- 3.社会福祉法人の存在意義を示せるよう地域行事に力を入れる。

[各部署、事業所の活動目標]

(1) 特別養護老人ホーム桐生園

【ケア関連】

1. 経口摂取者数	100% (胃瘻7名除く)
2. 歩行による移動 (歩行器・杖・脇支え)	30% (32名→43名)
3. 個浴利用者数	65% (89名→93名)
4. トイレでの排泄介助	60% (76名→86名)
5. BPSDの消失 (3ヶ月以内)	100% (身体不調・環境変化が主な要因)
6. ケアカンファレンス開催	288回 (入居者2回/年)
個別介護計画の充実、共有と実践 (サービスの質の向上)	
7. サービス担当者会議開催	144回 (入居者1回/年)
8. 終末期ケアの推進	50% (全死亡者)

【健康管理】

《入居者の健康管理》

1. 定期健康検診	
胸部X-P	144名 (10月入居者1回/年)
採血	144名 (入居者1回/年)
2. インフルエンザ予防接種	144名 (11月実施)
3. 肺炎球菌摂取	5名 (必要者数)
4. 口腔ケア歯科医師指導	144名 (入居者1回/年)
5. 精神科医師助言指導	72名 (入居者1/2名)
6. 水分補給の取り組み	144名 (各個人の1日の摂取量)
7. 口腔ケアの取り組み	144名 (各個人の1日の実施状況)

《職員の健康管理》

1. 定期健康診断	年1回 (全職員3月)
2. 夜勤従事者健康診断	年2回 (9月・3月)
3. 検便	月1回 (管理栄養士)
4. インフルエンザ予防接種	年1回 (全職員11月)

【リスク管理】

1. 身体拘束 0名
2. 褥創 0名 (ハイリスク者の評価)
3. 骨折・ヒビ 0名 (介護ミスによるもの)
4. 事故防止に係る移動・移動の見直し 144名 (入居者1回/年以上)
5. ヒヤリハット作成数 1440枚 (120枚/月・常勤2非常勤1)
6. 事故検証 当日開催 再発防止に努める
7. 事故報告書 3日以内に提出

【経営管理】

1. ベッド稼働率 98%以上 (141名以上/1日)

【サービス関連】

1. 満足度調査アンケート回収率 75% (10月)
2. 外出企画・余暇活動企画立案 36回 (各家12回)
地域行事の参加・入居者全員の外出
3. 施設内研修の企画立案 120回 (10回/1ヶ月)
新任職員研修・施設内職員研修
痰吸引に関する研修・移動、移乗に関する研修
認知症に関する研修・看取りに関する研修
感染予防対策に関する研修・救急救命講習
4. 施設内研修参加人数 660名 (各家220名)
5. 施設外研修の積極的な参加
介護職員初任者研修
認知症介護実践研修・認知症リーダー研修
ユニットリーダー研修・階層別キャリアパス対応研修
看取りに関する研修・人権に関する研修
6. 研修受構後の伝達研修 24回 (2回/1ヶ月)
報告書の作成提出 (1週間以内)
7. ハッピーカード記入目標 720枚 (各家20枚/1ヶ月)
8. ボランティアの積極的な受け入れ

(2) 桐生園ショートステイ

【ケア関連】

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 短期入所生活介護計画
多職種連携を深め作成 | 100% (3泊4日以上連続の利用者) |
| 2. サービス担当者会議出席 | 48回 (4回/1ヶ月) |
| 3. ケア・レク企画 | 24回 (2回/1ヶ月) |
| 4. ヒヤリハット作成数 | 120枚 (10枚/1ヶ月) |
| 5. 事故検証 当日開催 | |

【経営管理】

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 1. ショートステイ稼働率 | 100% |
| 2. 追加利用の促進 | 120床 (10床/1ヶ月) |
| 3. 新規利用者確保 | 20名以上 |
| 4. 空床が発生した場合、居宅介護支援事業所への空き情報の発信。 | |
| 5. 特定事業所集中減算に係る事業所に対する情報の発信 | |

【サービス関連】

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 利用者満足度調査アンケート回収率 | 70%以上 |
| 2. ハッピーカード記入目標 | 120枚 (10枚/1ヶ月) |

(3) 桐生園デイサービス

【ケア関連】

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1. 通所介護計画 | 100% (多職種合同) |
| 2. サービス担当者会議出席 | 48回 (4回/1ヶ月) |
| 3. ヒヤリハット作成数 | 200枚 (17枚/1ヶ月) |
| 4. 事故検証 当日開催 | |
| 5. 利用者、家族の協力を得ながら生活習慣の改善を図る | |

【経営管理】

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1. デイサービス稼働率 | 75%以上 |
| 2. 新規利用者確保 | 25名以上 |
| 3. 特定事業所集中減算に係る事業所に対する情報の発信 | |

【サービス関連】

- | | |
|-----------------------------------|----------------|
| 1. 利用者満足度調査アンケート回収率 | 75% |
| 2. ハッピーカード記入目標 | 180枚 (15枚/1ヶ月) |
| 3. 家族懇談会の開催 | |
| 4. 開放デイの開催 (桐生・青山・羽栗等) | |
| 5. 研修受構後の伝達研修
報告書の作成提出 (1週間以内) | 12回 (1回/1ヶ月) |
| 6. 施設内研修参加人数 | 50名 |

(4) 桐生園グループホーム

【ケア関連】

1. 経口摂取者数	100%
2. 歩行による移動（歩行器・杖・脇支え）	100%
3. 個浴利用者数	100%
4. トイレでの排泄介助	100%
5. BPSDの消失（入所3ヶ月以内）	100%（環境変化が主な要因）
6. ケアプラン更新	36回（利用者2回/年）
7. アセスメントシート作成	18名（センター方式）
8. 居室環境の整備	18室
9. 回想法によるケア	4回（1回/3ヶ月）

【健康管理】

1. 定期健康検診	18名（市町村検診事業活用）
2. インフルエンザ予防接種	18名（11月実施）
3. 水分補給の取り組み	18名（各個人の1日の摂取量）
4. 口腔ケアの取り組み	18名（各個人の1日の実施状況）

【リスク管理】

1. 身体拘束	0名
2. 褥創	0名（ハイリスク者の評価）
3. 骨折・ヒビ	0名（介護ミスによるもの）
4. 事故防止に係る移動・移動の見直し	18名（入居者1回/年以上）
5. ヒヤリハット作成数	300枚（25枚/月・常勤2非常勤1）
6. 事故検証 当日開催 再発防止に努める	
7. 事故報告書 3日以内に提出	

【経営管理】

1. ベッド稼働率	98%以上
-----------	-------

【サービス関連】

1. 満足度調査アンケート回収率	75%（10月）
2. 外出企画・余暇活動企画立案	12回
3. 個別外出機会の実現	18回
4. 施設内研修参加人数	54名（9名×50%×12ヶ月）
5. 施設外研修の積極的な参加	12回
6. 研修受構後の伝達研修 報告書の作成提出（1週間以内）	5回
7. ハッピーカード記入目標	480枚（40枚/月）
8. 運営推進会議開催	6回（奇数月開催）
9. 第三者外部評価受診	

(5) 桐生居宅介護支援事業所

【経営管理】

介護支援専門員 4名体制

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 1. 介護給付件数 | 年間 1 2 0 0 件 (1 0 0 件/月) |
| 2. 予防給付件数 | 年間 3 0 0 件 (2 5 件/月) |
| 3. 減算件数ゼロ | |

【サービス関連】

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 利用者満足度調査アンケート回収率 | 7 0 %以上 |
| 2. ハッピーカード記入目標 | 1 8 0 枚 (1 5 枚/月) |
| 3. 青山、上田上民児協との意見交換会実施 | |
| 4. 大津市情報提供会への定例参加 | |
| 5. 居宅会議の毎週開催で情報の共有化と困難事例の検討 | |
| 6. 瀬田地域包括センターとの連携強化 | |
| 7. 地域福祉のネットワークを構築すべく、積極的な地域活動への参加 | |
| 8. アローチャート勉強会の開催 | |
| 9. 施設内研修への参加 | 3 6 名 (3 名/月) |

(6) 桐生園訪問介護センター

【ケア関連】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. ケアカンファレンスの開催 | 4 0 回 (利用者 2 回/年) |
| 2. 事業所間連携 | 2 回 (居宅との情報交換) |

【経営管理】

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 年間利用実人数 | 3 0 0 名 |
| 2. 事業所 P R 営業 | 6 0 回 |

【サービス関連】

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 利用者満足度調査アンケート回収率 | 7 5 %以上 |
| 2. ハッピーカード記入目標 | 7 2 枚 (6 枚/月) |
| 3. ヒヤリハット作成件数 | 8 4 件 (7 枚/月・常勤 2 非常勤 1) |
| 4. 事業所内での研修報告 | 7 回 |
| 5. 施設内研修への積極的な参加 | |

(7) デイサービスセンターなのはな

【ケア関連】

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 通所介護計画 | 100% |
| 2. ヒヤリハット作成数 | 108枚(常勤2件/月 非常勤1件/月) |
| 3. 事故検証 当日開催 | |

【経営管理】

- | | |
|--------------|-------|
| 1. デイサービス稼働率 | 80%以上 |
|--------------|-------|

【サービス関連】

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| 1. 利用者満足度調査アンケート回収率 | 85% |
| 2. ハッピーカード記入目標 | 84枚(7枚/月) |
| 3. 家族懇談会の開催 | |
| 4. 研修受講後の伝達研修
報告書の作成提出(1週間以内) | 4回 |
| 5. 施設内研修への積極的な参加 | |

(8) あったかほーむ・なのはな

- | | |
|-------------------|----|
| 1. 地域コンサート開催 | 1回 |
| 2. 地域福祉を考える会 | 2回 |
| 3. 児童と高齢者の交流の場の確保 | 6回 |